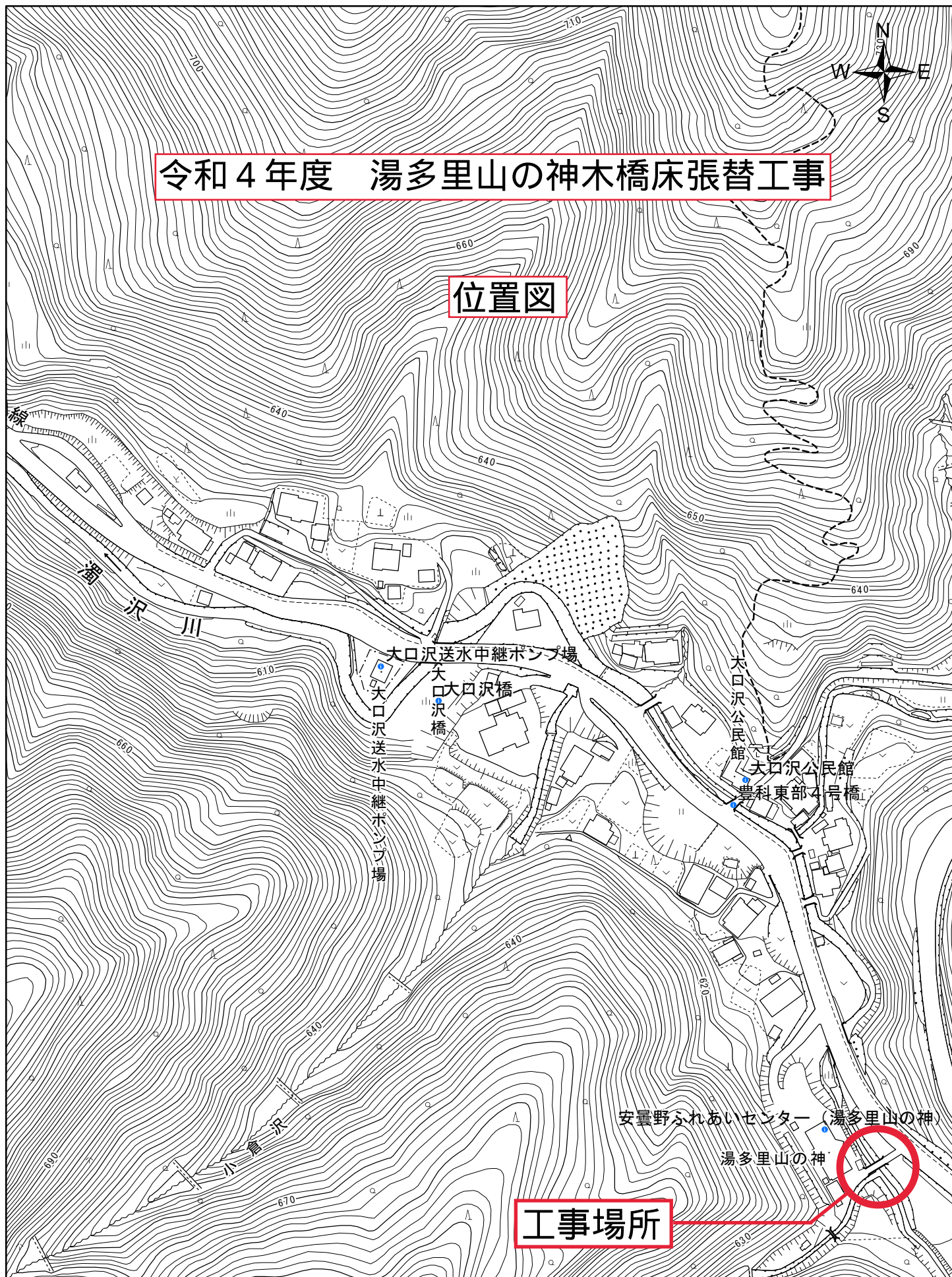


工事名					令和4年度 湯多里山の神木橋床張替工事										
工事場所					安曇野市 湯多里山の神										
工事概要  ・歩行者用木橋床板の老朽化による床板張替工事  幅3.2m 長さ9.7mの木橋の床を桧にて張替をし、  塗装にて仕上げる					金抜設計書										
					施 工 方 法			請 負							
					施 工 期 間			契約日から 令和4年7月4日							
					担 当 課			観光課 観光施設担当							
					工事担当課			財産管理課 施設経営担当							

# 令和4年度 湯多里山の神木橋床張替工事

## 位置図



## 工事場所

1:2,500

0 45 90 180 m

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
内 訳 書						
A 共通仮設費		式	1			
B 直接工事費		式	1			
(純工事費)計						
現場管理費		式	1			
一般管理費等		式	1			
計						
工事価額計						
消費税相当額		式	1			
設計工事費合計						

3

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
A 共通仮設費						
準 備 費	}					
工 事 施 設 費						
環 境 安 全 費						
動力用水光熱費		式	1			
整理清掃費						
機 械 器 具 費						
そ の 他						
小 計						

4

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
B 床張替工事						
1.直接仮設工事		式	1			
2.床張替工事		式	1			
計						

5

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
1・直接仮設工事						
鉄骨吊足場	橋下部	m <sup>2</sup>	50.0			
安全ネット	吊足場下	m <sup>2</sup>	50.0			
手摺	単管	m	56.0			
階段		ヶ所	1			
シート張り	横面 損料共	m <sup>2</sup>	52.0			
片付・清掃費		式	1.0			
1-計						

6

工事設計用紙

名 称	摘 要	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
2・床張替工事						
既存床撤去	押え木材共	m <sup>2</sup>	31.1			
スタッドボルト取替	16φL=210, 撤去, 取付溶接共	ヶ所	34			
床板	105*105 桧KD 特一等	本	97			
床押え	120*120 桧KD 特一等	本	6			
取付手間	加工共	式	1			
釘・金物・雑材料		式	1			
現場搬入費	4tトラック	式	1			
既存鉄骨錆止塗装	木材接触面タッチアップ	m <sup>2</sup>	5.8			
木材保護塗装	ノンロット(三井化学)同等品 2回塗り	m <sup>2</sup>	176.3			
撤去材 運搬費		m <sup>3</sup>	3.4			
処分費		m <sup>3</sup>	3.4			
2ー計						

# 現 場 説 明 書

安曇野市総務部 財産管理課 施設経営担当

- 1 工事名称 令和4年度 湯多里山の神木橋床張替工事
- 2 工事場所 安曇野市 湯多里山の神
- 3 工事概要 歩行者用木橋床板の老朽化による床板張替工事を実施する。  
幅 3.2m 長さ 9.7mの木橋の床を桧にて張替をし、塗装にて仕上げる。
- 4 一般事項について
  - (1) 現場説明会  
本件の内容は、現場、入札心得、入札公告、特記仕様書、設計図書、安曇野市建築工事の手引等関連する仕様書類、長野県建設工事標準請負契約約款に基づき市が定める契約書（案）及び現場説明書（以下「設計図書等」という。）によるものとし、現場説明会は実施しない。
  - (2) 設計図書等に対する質問及び回答について  
設計図書等に関する問い合わせは、「入札公告」記載のとおりとし、入札執行が完了するまでの間、本件に関しての面談又は電話（ただし、指定の問い合わせ先は除く。）等は一切認めない。
  - (3) 工事費内訳書の提出  
入札時の工事費内訳書提出については「入札公告」による。
  - (4) 工事費内訳書記載数量は参考数量とする。
- 4 本工事における特記事項
  - (1) 工程は、施設管理者と十分な協議を行い、運営になるべく影響が少なくなるよう調整すること。また施工期間及び作業時間は施設管理者との協議により調整を行い施工すること。
  - (2) 施設を運営しながらの工事の為、施設使用者への安全に配慮すること。
  - (3) 夜間、早朝及び休日での施工を実施する場合は施設管理者と打ち合わせを行い、工事監理者・監督員および施設管理者の承諾を得たのちに施工すること。
  - (4) 地域への工事説明、工事案内や、立会等が必要な場合は協力すること。
  - (5) 周辺住民の安全に十分注意すること。また、工事周知看板等の設置をおこなうこと。

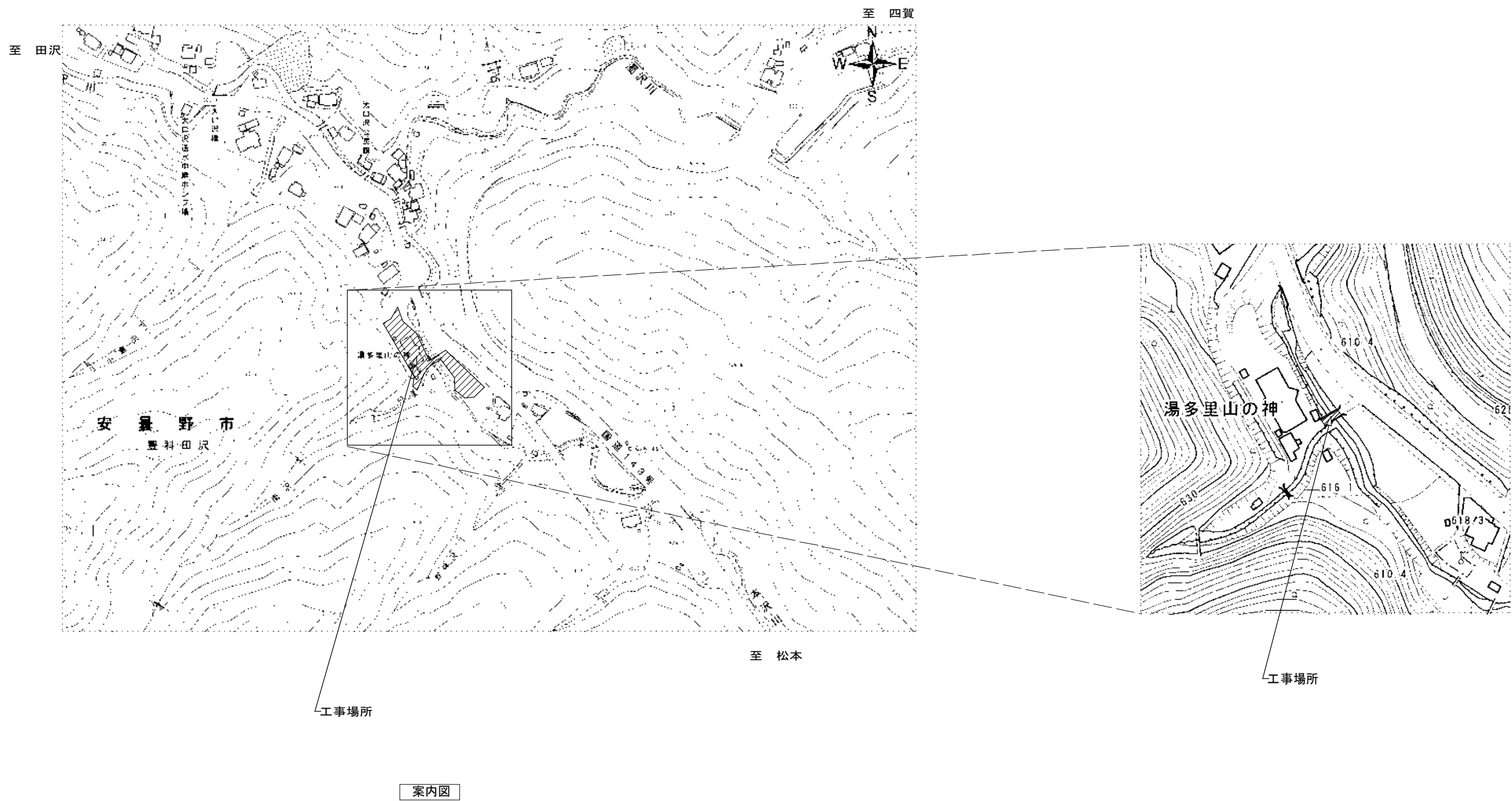
- (6) 工事中のコロナ感染症対策を十分講じること。
- (7) 対象木橋梁直下に施設に供給する温泉管、ガス管、上水管があるため十分注意し施工すること。

## 5 その他

- (1) 火災保険等への加入について  
火災保険等加入期間については、請負契約後から契約工期末日後 14 日までとする。
- (2) 高度技術・創意工夫・社会性に関する実施状況の提出について  
請負者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は、地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工に先立ち所定の様式により提出することができる。  
高度技術・創意工夫・社会性等の具体的内容がある場合は、下記の「別添様式」及び、「説明資料」を提出すること。なお、用紙サイズはA4版とする。

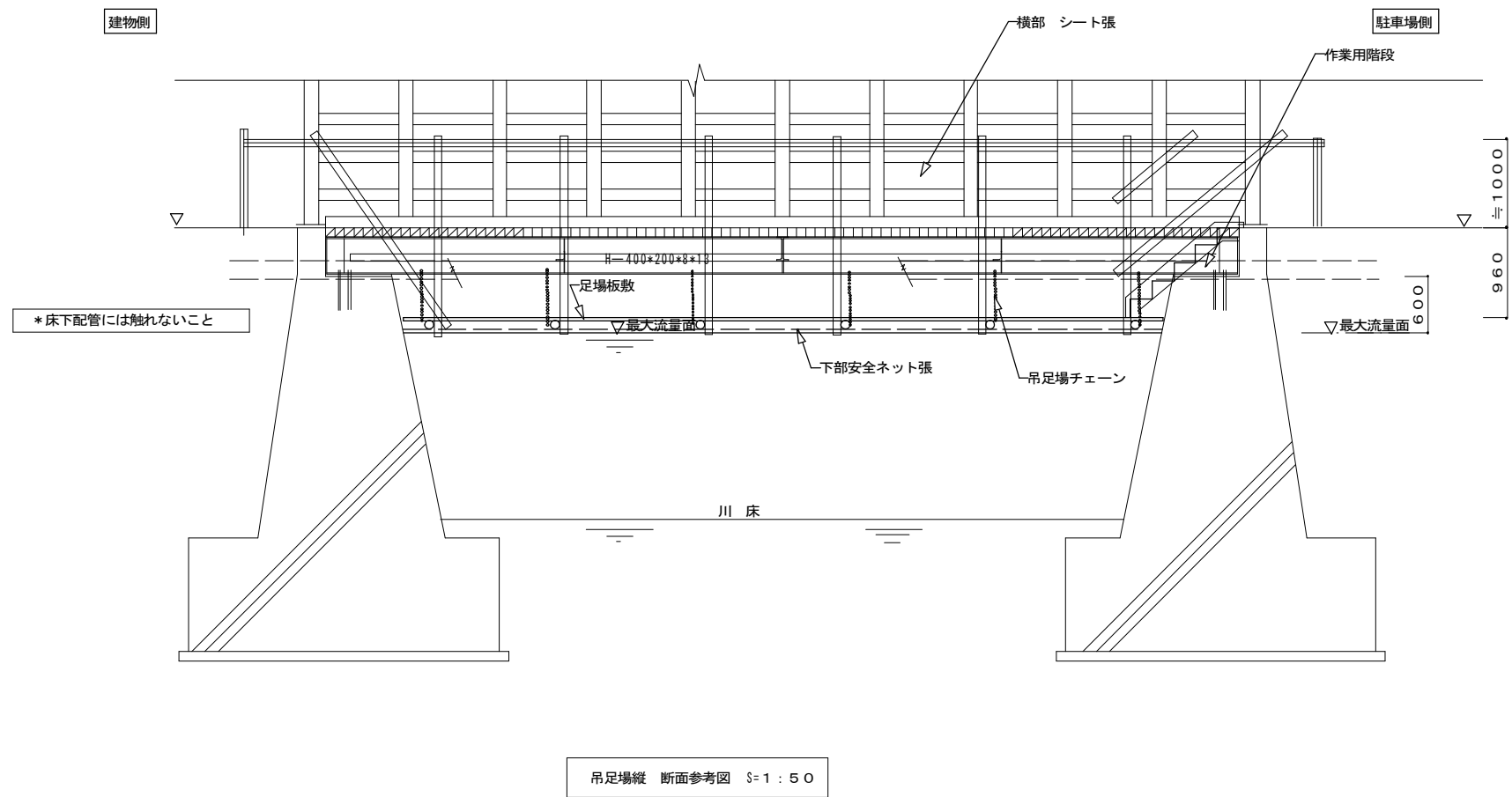
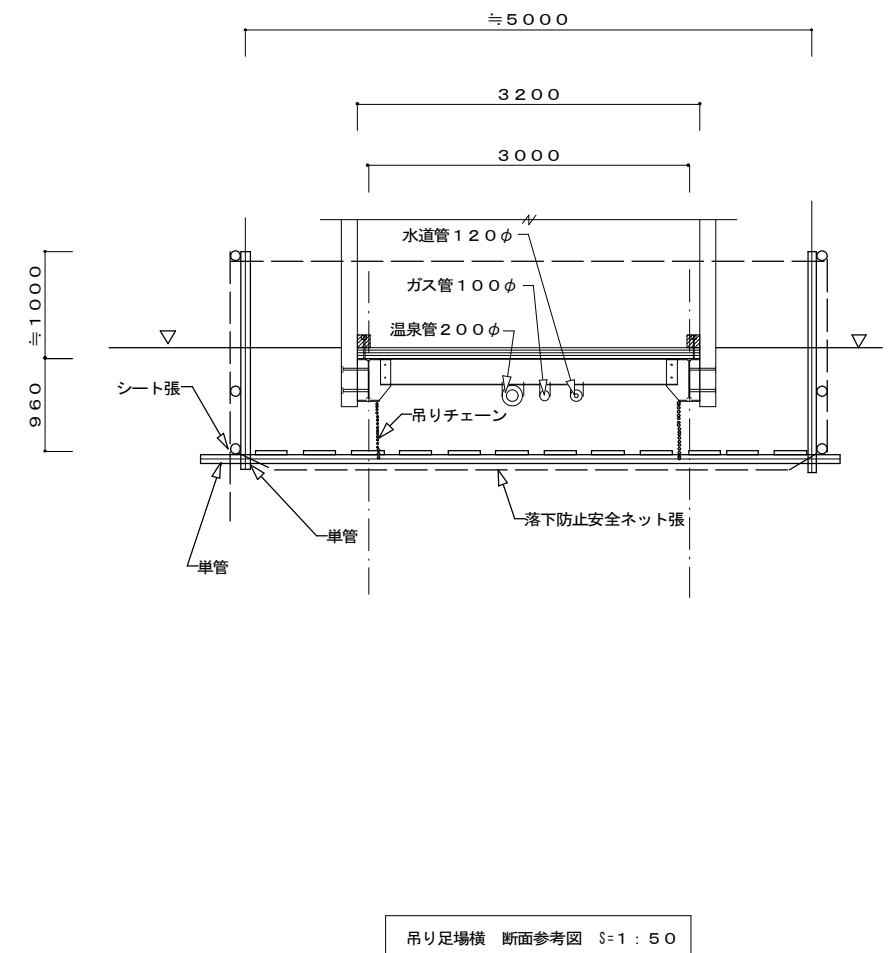
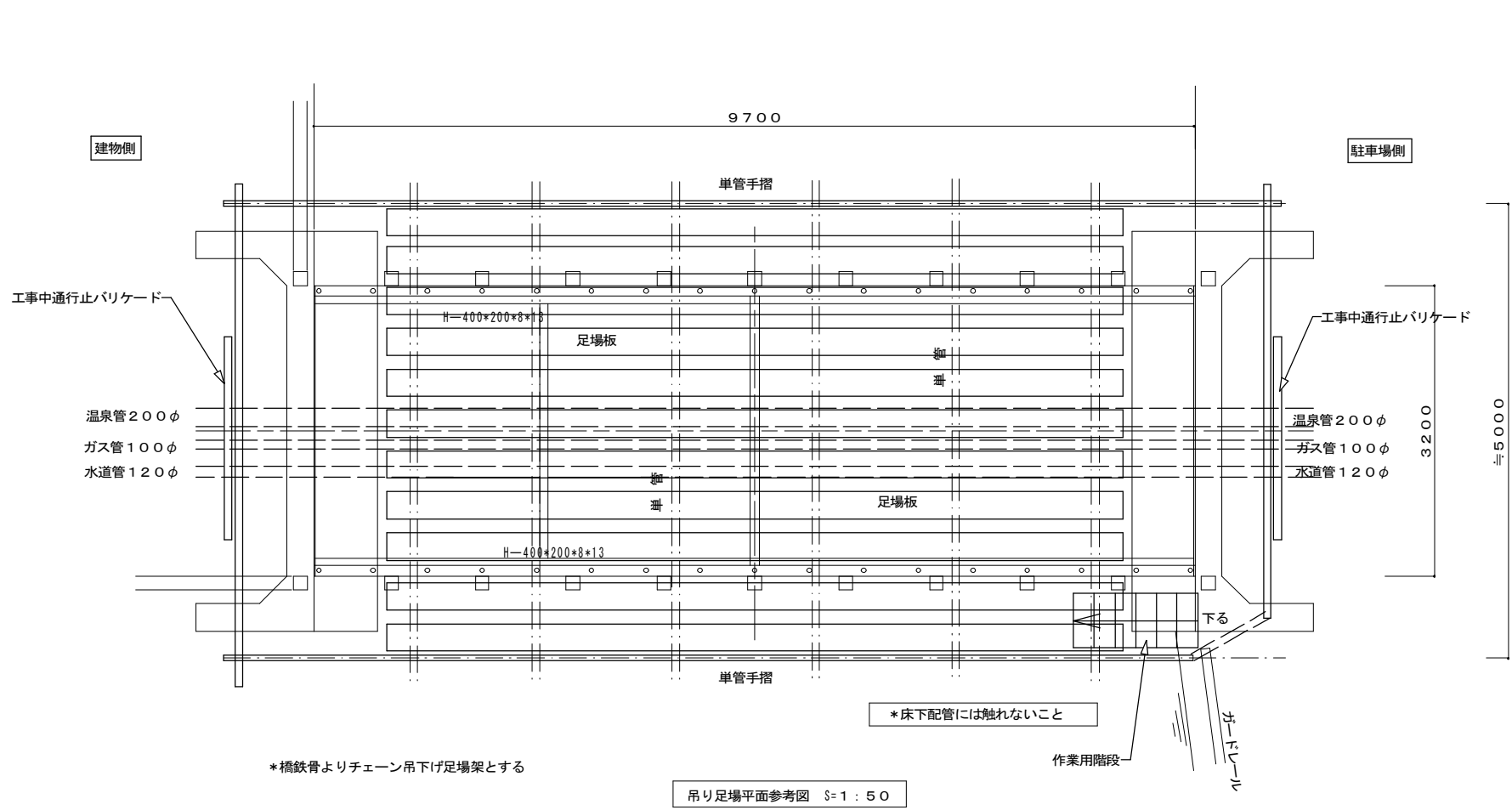


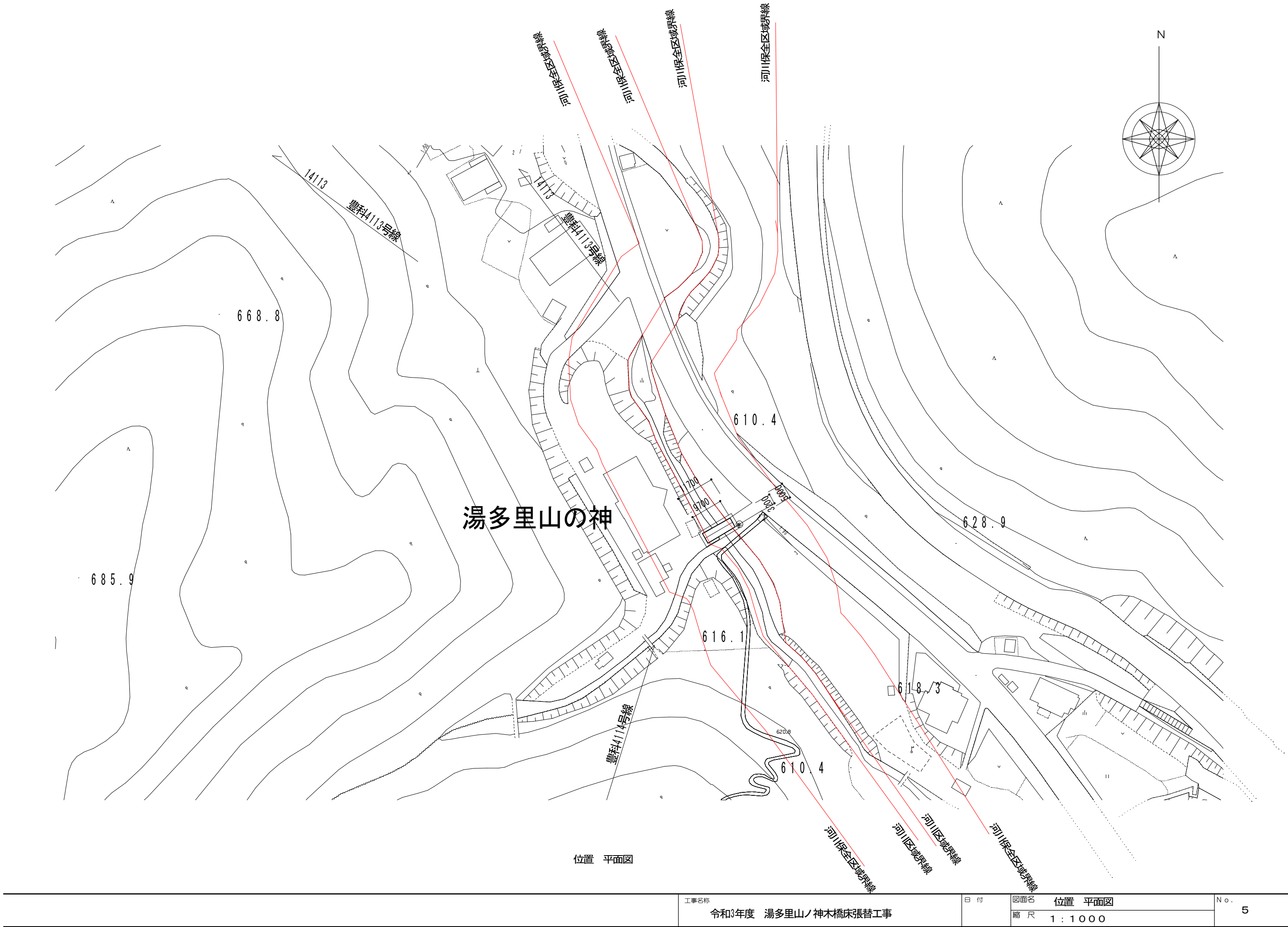




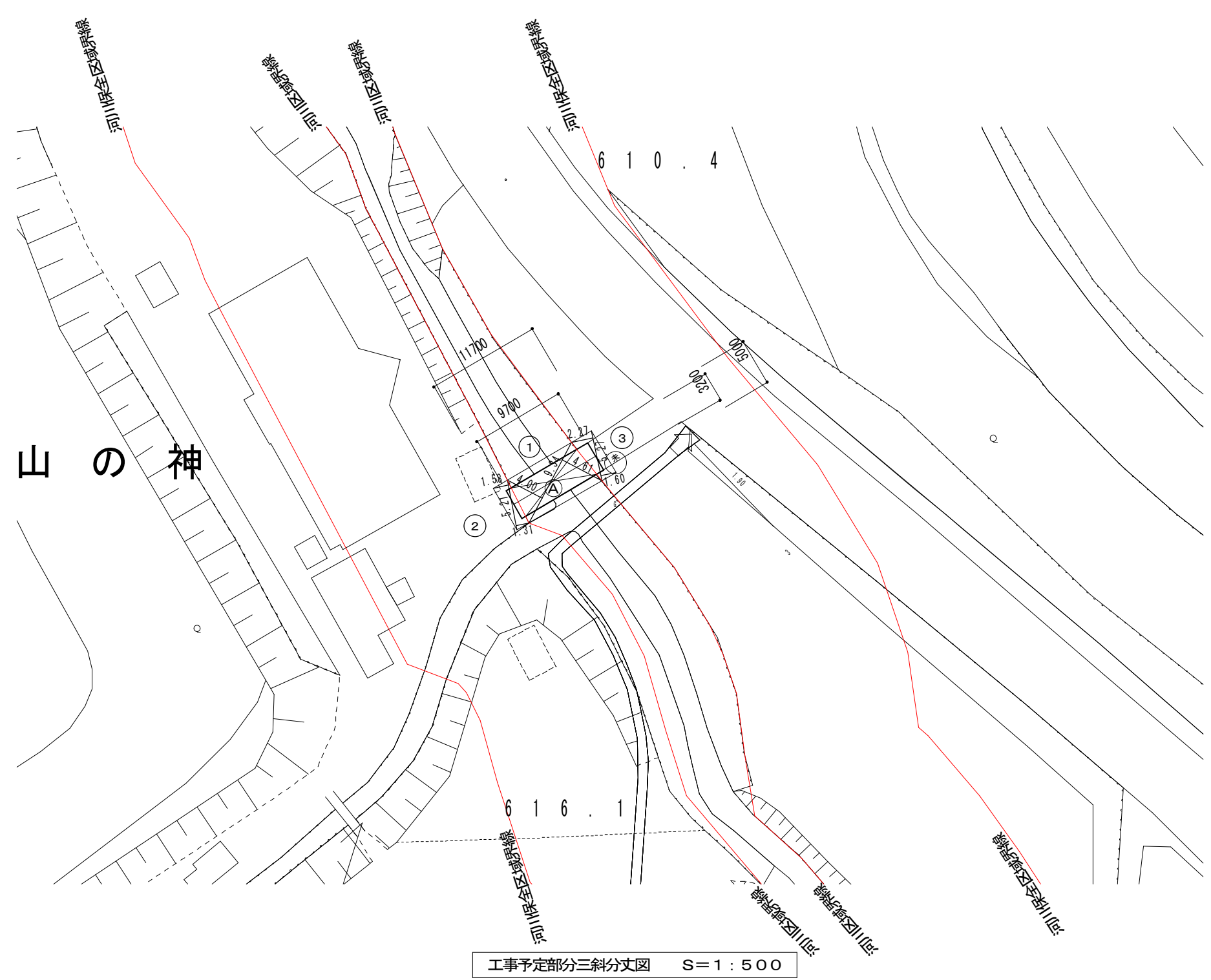
	工事名称 令和3年度 湯多里山ノ神木橋床張替工事	日付	図面名 案内図	No. 2
			縮尺	







工事名称	令和3年度 湯多里山ノ神木橋床張替工事	日付	図面名	位置 平面図	No.
			縮尺	1:1000	



河川区域内の行為面積			
①	許可済部分の面積	27.0	m <sup>2</sup>
②	9.34 x (4.61+4.0)	=	80.4174
	80.4174 x 1/2	=	40.2087
	40.20 - 27.0	=	13.20 m <sup>2</sup>

河川保全区域内の行為面積			
②	5.21 x (1.58+1.31)	=	15.0569
③	5.27 x (2.27+1.60)	=	20.3949
	15.0569+20.3949	=	35.4518
	35.45 x 1/2	=	17.7259 ≒ 17.73 m <sup>2</sup>